

1 関連する個別計画PLAN

個別計画名称	計画概要	計画年次	計画期間	備考
京丹後市人権教育・啓発推進計画	人権教育・啓発に係る施策を総合的かつ計画的に進めるための基本的指針として策定	平成21年3月	平成21年～平成30年	

2 施策目的

優先順位	現状においてどのような問題や課題があつて(何のために)	『何を対象に』、『どのようなことを行うことで(又はどのような手段で)』	どのような状態にしたいのか	関連する施策方針	
1	未だ偏見や先入観に基づく差別が社会的に存在し、また学校におけるいじめも大きな問題になるなど、人権にかかる問題が数多く見受けられるため	市民一人ひとりが自らの課題として、人権尊重の理念を深めるための啓発を行うほか、相談体制の整備を進め	すべての人々の個人の尊厳が守られる地域社会を築く。	2	人権啓発の推進
				3	人権尊重の総合行政の推進
2	人権問題は国民的課題であり、市民に対して人権に関する正しい理解と認識を高める活動が必要であるため、	さまざまな人権課題ついて、効果的な方法等に より多様な学習機会を提供する。	市民がお互いの人権を尊重する気運を高め、差別のない明るい地域社会の実現を目指す。	1	人権学習の推進
3	犯罪の被害に遭われた方への認知度が低く、被害に遭われた方やその家族の方々が、2次被害を受けるケースがあるため、	府、警察などの関係機関と連携し、犯罪被害者への支援と啓発などを行い、長期の支援を提供し、	犯罪被害者の方々が再び平穏な暮らしに戻ることをできるようにする。	3	人権尊重の総合行政の推進

3 目標値など

総合 計画	めざす目標	指標名	総合計画作成時 (H17)		後期基本計画作成時 (H20)		直近年度実績値 (現状)		目標 (H26)	
			年度	年度	年度	年度	年度	年度		
	人権学習を推進します	人権学習会の開催回数	5回	H16	5回	H20	9回	H25	10回	H26
		人権学習会への参加者数	450人	H16	864人	H20	925人	H25	1,600人	H26

個別計画	個別計画名称	指標名	説明・備考	計画策定時		直近年度実績値(現状)		目標	
				年度		年度		年度	
	なし								

4 構成事務事業・評価結果一覧

DO

CHECK

施策方針	事務事業 事業内容(実績)		予算額(単位:千円)		事務事業の概要								施策評価結果			
			H25決算額	H26予算額 (一般財源)	根拠 法令	財政 負担	単独 事業	事業 種別	対象	実施 手法	関与必要性 数値	説明	施策 目的	施策 貢献度	今後の 方向性	
1 人権学習の推進	1 人権教育事業	社会教育課	582	699 (433)	義務	府・ 一部	-	-	-	-	-	-	2	A	現状維持	
	人権教育講演会等を実施(子ども映画会3会場、講演会2回)、障害者交流研修会を開催(2回)															
2 人権啓発の推進	1 人権啓発推進事業	市民課	1,191	1,905 (1,042)	義務	府・ 一部	含む	-	-	-	-	-	1	A	現状維持	
	人権啓発事業として、人権啓発映画会・みんなのつどい・人権の花運動等を実施															
	2 人権啓発推進団体等負担金	市民課	1,760	1,770 (1,770)	国規定	単費	○	サー ビス	市民	負	1	該当なし	1	A	現状維持	
	人権啓発推進団体に対して負担金を交付(市人権啓発推進協議会ほか)															
3 人権尊重の総合 行政の推進	1 法律相談事業	市民課	823	835 (835)	市規定	単費	○	サー ビス	市民	委・補	6	生命財産 権利保護	1	A	縮小	
	京都弁護士会に委託し無料法律相談を実施(年4回)、丹後法律相談センターの運営補助															
	2 市民相談事業	市民課	2,632	2,585 (8)	なし	国・ 一部	含む	サー ビス	市民	直	6	生命財産 権利保護	1	A	現状維持	
	市民相談室、多重債務相談支援室を設置して市民の悩みやトラブル解決を支援(市民相談126件、多重債務相談51件)															
	3 犯罪被害者等支援事業	市民協働課	39	481 (481)	国規定	単費	○	サー ビス	市民	直・扶	6	生命財産 権利保護	3	S	現状維持	
犯罪被害者支援講演会を開催																
			計	7,027	8,275 (4,569)											

5. 歳出抑制の考え方についてACT

施策における歳出抑制の考え方	No.	歳出抑制の考え方 (平成27～29年度までの3か年で取り組む歳出抑制)	一般財源抑制見込額 (単位:千円)	補完・代替措置などがある場合は、その内容
	1	京都弁護士会との委託契約(1回当たり72千円)により年間4回開催している無料法律相談について利用実績を踏まえH27年度に開催回数を見直す。	72千円	民間法律事務所の開設や他の相談窓口の対応により、相談機会の充実は図られてきている。

予 算 科 目	10教育費	05社会教育費	01社会教育総務費	12人権教育事業
細 事 業 名	01 人権教育事業			決算書 P.336
総 合 計 画	基本方針	V パートナースhip都市	計画項目	③ 人権の尊重
決 算 額 ①	最 終 予 算 額 ②	不 用 額 (②-①)	執 行 率	(参考) 当初予算額
582千円	596千円	14千円	97.6 %	778千円
目 的	人権問題についての正しい理解と認識を深め、人権尊重の精神の涵養を図ることを目的とする。			
主 要 な 事 務 ・ 事 業 及 び 成 果 の 概 要	人権に関する多様な課題について、住民の学習機会の拡充と身近で気軽に参加することができる効果的な学習・啓発事業を実施した。 ○人権教育講演会等 【報償費・旅費・需用費・使用料及び賃借料…391千円】 ① 子ども映画会（3会場・延べ参加者 308人） 開催日 平成25年8月24日（土）アグリセンター大宮・弥栄地域公民館、アミティ丹後 上映映画 「ももへの手紙」 ② 講演会（参加者 430人） 開催日 平成25年8月22日（木） 京都府丹後文化会館 演 題 「大人が変われば子どもは変わる」 講 師 定本 ゆきこ氏（京都少年鑑別所法務技官・精神科医） ③ 講演会（参加者 70人） 開催日 平成26年2月13日（木） アグリセンター大宮 70人 演 題 「あーよかったな あなたがいて」～優しさという温かい貯金～ 講 師 仲島 正教氏（教育サポーター） ○障害者交流研修会 【需用費・役務費・委託料…13千円】 ① 視覚障害者交流研修会（参加者 24人） 開催日 平成25年6月20日（木） アグリセンター大宮 内 容 サックスの音楽鑑賞、健康講座、カロリーニング体験 ② 聴覚障害者交流研修会 開催日 平成25年10月25日（金） ※大雨警報発令のため中止 ○網野町障害者青年学級運営補助金 【130千円】 ○その他事務費 【旅費・需用費・委託料…48千円】			
主 な 財 源	府補 人権問題啓発事業費補助金（1/2）			231千円
評 価 ・ 課 題 等	○各種の人権講演会を開催するとともに、各地域でも啓発用の視聴覚教材を活用した人権学習会を実施し、人権意識の高揚を図った。 ○人権教育は、必要課題であるため、講師の選定や開催時期を工夫したり、市内の各種団体や組織の連携を図ったりするなど、一人でも多くの市民に人権について考えていただく機会を提供することが必要である。			
事 業 所 管 課	教育委員会事務局／社会教育課			

予 算 科 目	03民生費	01社会福祉費	01社会福祉総務費	05人権啓発事業
細 事 業 名	01 人権啓発推進事業			決算書 P.124
総 合 計 画	基本方針	V パートナースhip都市	計画項目	③ 人権の尊重
決 算 額 ①		最 終 予 算 額 ②	不 用 額 (②-①)	執 行 率 (参考) 当初予算額
1,191千円		1,197千円	6千円	99.4 % 1,312千円
目的	市民一人ひとりが互いの違いを認め合い、人権が尊重される社会の実現に向け、啓発イベントや各種の関連事業を実施し、人権問題に対する市民の理解や意識の向上を図る。			
主要な事務・事業及び成果の概要	人権尊重思想の普及啓発を図り、人権問題に対する正しい認識を広めるため、人権啓発映画会、人権啓発総合イベント、人権講演会及び人権の花運動等を実施した。			
	○人権啓発総合イベント「みんなのつどい」			367千円
	(H25.11.30アグリセンター大宮) 参加者160人			
	・ 報償費（人権作文朗読、要約筆記・手話通訳等）			48千円
	・ 消耗品費、印刷製本費（事務用品、チラシ21,500枚作成等）			104千円
	・ 委託料（人権アニメ映画「おまえうまそうだな」上映業務）			168千円
	・ 使用料（看板、式典備品）			47千円
	○人権講演会（H25.12.8峰山総合福祉センター）参加者60人			230千円
	・ 消耗品費（資料用封筒、用紙等）			5千円
	・ 印刷製本費（チラシ21,500枚作成）			65千円
・ 委託料（講師派遣）			160千円	
○人権啓発映画会（H25.8.10アグリセンター大宮）参加者100人			246千円	
・ 消耗品費（資料用封筒、事務用品）			3千円	
・ 印刷製本費（チラシ21,500枚作成）			65千円	
・ 委託料（「僕たちは世界を変えることができない」上映業務）			178千円	
○人権の花運動及び人権教室（幼稚園1園、小学校2校）参加者105人			82千円	
・ 消耗品費（球根、培養土、鉢、額縁、記念品等）			76千円	
・ 通信運搬費（上記配送料）			6千円	
○その他			266千円	
・ 旅費（職員研修等）			81千円	
・ 消耗品費（新聞購読料、職員研修資料代等）			84千円	
・ 印刷製本費、通信運搬費（啓発冊子作成1,000冊、送料）			101千円	
主な財源	府補	人権問題啓発事業補助金（1/2）		286千円
	府委	地域人権啓発活動活性化事業委託金（10/10）		372千円
評価・課題等	○市民が参加しやすいテーマや内容で事業を企画するとともに、積極的な広報を行うことで参加者の増加を図り、人権問題に対する市民の理解や意識の向上を図ることができた。 ○各事業とも若年者の参加が少なく、参加者の固定化傾向がみられるため、開催時期や、開催形式の工夫、地域に密着したタイムリーなテーマ（高齢者、こどもの人権など）とするなど、市民が参加しやすい事業を企画するとともに、積極的な広報など行うことにより参加者の増加を図り、人権尊重の意識啓発を進める必要がある。			
事業所管課		市民部／市民課		

予 算 科 目	03民生費	01社会福祉費	01社会福祉総務費	05人権啓発事業
細 事 業 名	02 人権啓発推進団体等負担金			決算書 P.124
総 合 計 画	基本方針	V パートナースhip都市	計画項目	③ 人権の尊重
決 算 額 ①	最 終 予 算 額 ②	不 用 額 (②-①)	執 行 率	(参考) 当初予算額
1,760千円	1,768千円	8千円	99.5 %	1,780千円
目 的	市民一人ひとりが互いの違いを認め合い、人権が尊重される社会の実現に向け、人権啓発推進団体等の活動の活性化を図り、人権問題に対する市民の理解や意識の向上を図る。			
主 要 な 事 務 ・ 事 業 及 び 成 果 の 概 要	人権啓発の推進活動を行う団体へ負担金の支出を行った。 ○人権啓発推進団体負担金 1,760 千円 ・京丹後市人権啓発推進協議会等負担金 900 千円 市内全域を活動範囲とする各種団体、関係機関等29団体から構成される京丹後市人権啓発推進協議会等への負担金。 ・京丹後人権擁護委員協議会負担金 480 千円 地域で積極的な人権擁護活動を行っている京丹後市人権擁護委員協議会への負担金。 主な活動： 人権相談、SOSミニレターによるいじめ対策、人権の花運動など ・京丹後市保護司会負担金 320 千円 犯罪や非行をした人の更生保護活動を行っている京丹後市保護司会（32人）への負担金。 主な活動： 更生保護活動、犯罪予防活動、処遇支援活動、広報活動など ・社会を明るくする運動「市民のつどい」負担金 60 千円 犯罪防止と更生保護の全国運動である「社会を明るくする運動」への負担金。 主な活動： 中学生作文朗読、更生保護に関する映画の上映			
主 な 財 源				
評 価 ・ 課 題 等	人権啓発推進団体の活動を活性化することにより、人権問題に対する市民の理解や意識の向上が推進できた。			
事 業 所 管 課	市民部／市民課			

予 算 科 目	02総務費	01総務管理費	01一般管理費	07法律・市民相談事業						
細 事 業 名	01 法律相談事業			決算書 P.74						
総 合 計 画	基本方針	V パートナースhip都市	計画項目	③ 人権の尊重						
決 算 額 ①	最 終 予 算 額 ②	不 用 額 (②-①)	執 行 率	(参考) 当初予算額						
823千円	824千円	1千円	99.8 %	820千円						
目的	日常生活で発生する法律上の専門知識が必要な問題について、弁護士による相談窓口を開設することで市民の悩みやトラブル解決の一助とする。									
主要な事務・事業及び成果の概要	京都弁護士会に弁護士派遣を委託し、各地域公民館や各庁舎で市民を対象に、年4回の無料法律相談を人権相談、行政相談と併せて実施した。 また、京都弁護士会が開設する丹後法律相談センター（大宮相談所、宮津相談所）の運営費として、京都府、京丹後市、宮津市、伊根町、与謝野町からそれぞれ補助金を交付した。									
	○旅費（職員出張旅費） 3 千円									
	○委託料 288 千円 ・無料法律相談委託料：京都弁護士会（年間4回、市内5カ所を巡回し実施）									
	○補助金 532 千円 ・丹後法律相談センター運営補助金 （京都弁護士会による運営事業費合計額 8,291千円）									
	＜無料法律相談＞		＜丹後法律相談センター＞							
	町別	件数	相談内容（件）	町別（件）	大宮	宮津	相談内容（件）	大宮	宮津	
	峰山町	9	相続・登記	7	峰山町	11	1	離婚	27	10
	大宮町	1	金銭貸借	3	大宮町	12	2	交通事故	15	0
	網野町	7	離婚	1	網野町	14	3	金銭貸借	8	14
	丹後町	4	行政・人権	2	丹後町	12	0	相続	8	14
弥栄町	3	土地・家屋	2	弥栄町	7	1	売買	1	1	
久美浜町	3	交通事故	4	久美浜町	9	0	相隣関係	7	2	
		契約	2	他市町	30	57	刑事事件	2	0	
		その他	6				その他	27	23	
計	27	計	27	計	95	64	計	95	64	
※相談受付は1回あたり9件まで				合計 159 件						
主な財源										
評価・課題等	法律相談の実施により、法律問題について専門的な指導助言を必要とする市民の要望に応えることができた。									
事業所管課		市民部／市民課								

予 算 科 目	02総務費	01総務管理費	01一般管理費	07法律・市民相談事業																																																																									
細 事 業 名	02 市民相談事業			決算書 P.74																																																																									
総 合 計 画	基本方針	V パートナースhip都市	計画項目	③ 人権の尊重																																																																									
決 算 額 ①		最 終 予 算 額 ②	不 用 額 (②-①)	執 行 率 (参考) 当初予算額																																																																									
2,632千円		2,680千円	48千円	98.2 % 2,580千円																																																																									
目的	日常生活で発生する問題や要望などについて、専任相談員による相談窓口を設置し、関係機関と連携をとりながら、市民の悩みやトラブル解決の支援を行う。																																																																												
主要な事務・事業及び成果の概要	市民相談室及び多重債務相談室を設置し、相談員が市民からの相談を受けアドバイスをを行った。また、弁護士事務所等と連携して多重債務問題解決の支援活動を行った。 8月下旬には福祉事務所敷地内「くらしとしごとの寄り添い支援センター」建物内へ消費生活センターとともに移転し、新たに「寄り添い支援総合サポートセンター」として相談と支援の対応ワンストップ化を図った。																																																																												
	○賃金（臨時職員 2人） 2,236 千円 ○旅費（職員研修旅費） 13 千円 ○需用費（消耗品費、コピーチャージ料、公用車燃料費、公用車修繕料） 201 千円 ○役務費（携帯電話使用料、保険料、車検代行料、コピー機移設手数料） 133 千円 ○使用料（コピー機借上料） 43 千円 ○公課費（公用車重量税） 6 千円																																																																												
	＜市民相談＞		＜多重債務相談＞																																																																										
	<table><tr><td>町別</td><td>件数</td><td>主な内容</td><td>件数</td></tr><tr><td>峰山町</td><td>25</td><td>生活関係</td><td>3</td></tr><tr><td>大宮町</td><td>47</td><td>家庭関係</td><td>21</td></tr><tr><td>網野町</td><td>15</td><td>健康関係</td><td>15</td></tr><tr><td>丹後町</td><td>8</td><td>人間関係</td><td>22</td></tr><tr><td>弥栄町</td><td>7</td><td>人権関係</td><td>8</td></tr><tr><td>久美浜町</td><td>9</td><td>契約関係</td><td>10</td></tr><tr><td>市外</td><td>8</td><td>資産関係</td><td>16</td></tr><tr><td>住所不明</td><td>7</td><td>その他</td><td>31</td></tr><tr><td>計</td><td>126</td><td>計</td><td>126</td></tr></table>	町別	件数	主な内容	件数	峰山町	25	生活関係	3	大宮町	47	家庭関係	21	網野町	15	健康関係	15	丹後町	8	人間関係	22	弥栄町	7	人権関係	8	久美浜町	9	契約関係	10	市外	8	資産関係	16	住所不明	7	その他	31	計	126	計	126	<table><tr><td>町別</td><td>件数</td><td>相談種別</td><td>件数</td></tr><tr><td>峰山町</td><td>11</td><td>債務相談</td><td>41</td></tr><tr><td>大宮町</td><td>9</td><td>金銭トラブル</td><td>3</td></tr><tr><td>網野町</td><td>16</td><td>相続</td><td>1</td></tr><tr><td>丹後町</td><td>3</td><td>家族問題</td><td>2</td></tr><tr><td>弥栄町</td><td>3</td><td>生活困窮</td><td>2</td></tr><tr><td>久美浜町</td><td>8</td><td>その他</td><td>2</td></tr><tr><td>市外</td><td>1</td><td></td><td></td></tr><tr><td>計</td><td>51</td><td>計</td><td>51</td></tr></table>	町別	件数	相談種別	件数	峰山町	11	債務相談	41	大宮町	9	金銭トラブル	3	網野町	16	相続	1	丹後町	3	家族問題	2	弥栄町	3	生活困窮	2	久美浜町	8	その他	2	市外	1			計	51	計
町別	件数	主な内容	件数																																																																										
峰山町	25	生活関係	3																																																																										
大宮町	47	家庭関係	21																																																																										
網野町	15	健康関係	15																																																																										
丹後町	8	人間関係	22																																																																										
弥栄町	7	人権関係	8																																																																										
久美浜町	9	契約関係	10																																																																										
市外	8	資産関係	16																																																																										
住所不明	7	その他	31																																																																										
計	126	計	126																																																																										
町別	件数	相談種別	件数																																																																										
峰山町	11	債務相談	41																																																																										
大宮町	9	金銭トラブル	3																																																																										
網野町	16	相続	1																																																																										
丹後町	3	家族問題	2																																																																										
弥栄町	3	生活困窮	2																																																																										
久美浜町	8	その他	2																																																																										
市外	1																																																																												
計	51	計	51																																																																										
主な財源	国補 生活困窮者自立促進支援モデル事業補助金（10/10） 府補 消費者行政活性化事業費補助金（10/10）			551千円 2,070千円																																																																									
評価・課題等	○多重債務相談は、平成22年度の改正貸金業法の完全施行により、相談件数は減少傾向（平成19年度232件）にある。 ○「寄り添い支援総合サポートセンター」として相談窓口の一本化により、市民相談や多重債務相談の中での生活困窮の問題が含まれる場合、生活保護相談や「くらしとしごとの寄り添い支援センター」など福祉関係課との連携がスムーズになり、市民の利便性の向上が図られた。																																																																												
事業所管課		市民部／市民課																																																																											

予 算 科 目	02総務費	01総務管理費	13諸費	03犯罪被害者等支援事業
細 事 業 名	01 犯罪被害者等支援事業			決算書 P.104
総 合 計 画	基本方針	V パートナースhip都市	計画項目	③ 人権の尊重
決 算 額 ①	最 終 予 算 額 ②	不 用 額 (②-①)	執 行 率	(参考) 当初予算額
39千円	40千円	1千円	97.5 %	429千円
目 的	各種施策を実施し、犯罪被害者等についての理解を深めるための啓発や、犯罪にあった市民やその家族などの被害の回復及び軽減を図る。			
主 要 な 事 務 ・ 事 業 及 び 成 果 の 概 要	○人権講演会（犯罪被害者支援）の開催（H25.12.8、参加者数60人） 20千円 犯罪被害者支援講演会講師謝金 10千円 犯罪被害者支援講演会講師費用弁償 10千円 ○職員旅費 19千円 ・ 犯罪被害者支援連絡協議会総会（京都市） ・ 犯罪被害者支援担当者会議（綾部市） ・ 犯罪被害者支援センター北部拠点に関する懇談会（福知山市） ・ 犯罪被害者支援施策市町村担当者研修会（京都市） ・ 犯罪被害者支援センター北部拠点に関する懇談会及び出前講座（福知山市）			
主 な 財 源				
評 価 ・ 課 題 等	○人権講演会に併せて犯罪被害者講演会を開催し、犯罪の被害に遭われた方への支援の大切さについて市民の理解を深めることができた。 ○市民への周知・啓発活動をさらに行い、犯罪被害者等に対する市民の理解を深めていくことが必要である。			
事 業 所 管 課	市民部／市民協働課			